

説明：日本お助け隊IT隊長 榎田良一

第一部 19時～

1. Facebookを使う目的
2. Facebook個人ページとグループ、Facebookページ、イベントの違い
3. 出会い&フォローのツール
4. 友達の選び方

第二部 20時～

質疑応答で何でも応えます

1. Facebookを使う目的
 - 1) Facebookページでのブランディング SEO対策
レスキューSEO : <https://www.facebook.com/Rescueseo.org>
 - 2) イベントの告知と参加者管理
 - 3) グループ等での情報の共有
 - 4) チェックイン機能をお店で活用 どこに行ったかの履歴(備忘録)
 - 5) 最新の動向を知る
 - 6) 段取り ただし、データが消えても良いようにバックアップは自己責任
 - 7) ブログやTwitterとの連動で情報を拡散させる

デメリットとして知っている必要がある

- 1) 投稿内容は積み上げ方式で過去の情報を探すのはできない
- 2) 無料なので投稿内容が消えても文句は言えない
- 3) 自分のプライバシー管理は自己責任
- 4) 被リンク目的では使えない

2. 違いを個別に説明します

- 1) Facebook個人ページ
- 2) グループ
- 3) Facebookページ
- 4) イベントは3つの作成方法あり

3. 出会い&フォローのツール

- 1) 日本の神様カードで導きを得る : <https://www.facebook.com/kamisama.jp>
2011年1月2日最初はグループで作ったように思っています⇒現在はFacebookページ
日本の神様カードの制作者の大野先生とここで友達になり、ビジョナリカンパニーの大塚社長とも友達になりました。
- 2) 日本お助け隊IT委員会では、ファイル機能を使って情報共有しています
秘密のグループ : <https://www.facebook.com/groups/otasukeIT/files/>
- 3) コミュニTV : <https://www.facebook.com/CommunicationTV>
Youtubeの動画と連動をさせて、どんな人かを取材動画でお知らせ

4. 友達の選び方 友達は5000人まで

- 1) プロフィールを見る 写真や登録情報
- 2) 書き込みを見る
- 3) 友達の友達を見る
- 4) まともそうだったらメールで確認

5 おまけ ネットで自サイトをヒットさせる方法=SEOと言う

- 1) ページ数が多いこと
- 2) 内容があること 尖っていること
- 3) 更新頻度が多いこと
- 4) 関係性 いいね1Point コメント3Point シェア5Point

6 おまけ ヒットさせるためのキーワードの選び方

- 1) 世間にはキーワードアドバイスツールがたくさんある
Google : <https://adwords.google.co.jp/KeywordPlanner>
フェレット+ : <http://tool.ferret-plus.com/tkwsearch> バレンタイン
Weblio (シソーラス) : <http://thesaurus.weblio.jp/>